

# 市街地が語る横須賀

特別展示

江戸時代は 下町が海だった

明治 山が削られ 埋立てが進み

昭和 木造密集地で 大火が頻る

中央 追浜の先駆性と変貌

大い 造船所が できて 港が できて 電車の駅ができた

市役所 警察署 郵便局が できて 市画道路 が整備された

横須賀市自然・人文博物館

特別展 横須賀市自然・人文博物館 TEL: 046-824-3688

観覧時間 午前9時～午後5時

休 日 月曜日(祝日の場合は要旨)・年末年始(12/29～1/3)

協 力 関東学院大学建築・環境学部 黒田研究室

2024.12.3(火) ▶ 2025.5.21(水)

# handmade market

ハンドメイドマーケット

Yorimichi Marushie

2025年2月8日(土)

2025年2月9日(日)

開催!

よこすか in Port Market

〒238-0905 神奈川県横須賀市新港町 6

TEL: 046-823-1015

10時～17時

※終了時間は変更する場合があります

よこすか 京急沿線ウォーク

YOKOSUKA Keikyū-Ensen Walk



1955 PLAYBACK YOKOSUKA 横須賀中央駅前



2024 PLAYBACK YOKOSUKA 横須賀中央駅前

# 横須賀中央 ヒストリー ウォーク

2025年2月8日(土) 9:30～15:00

スタート受付

横須賀中央駅 9:30～11:00

ゴール受付

いちご よこすかポートマーケット 11:00～15:00

事前申込不要・参加料無料

受付次第各自随時出発  
ゴールされた方に記念品として参加賞をプレゼント!



1956



2024



1968 PLAYBACK YOKOSUKA 横須賀中央大通り



2024 PLAYBACK YOKOSUKA 横須賀中央大通り



1959 PLAYBACK YOKOSUKA 三笠ビル



2024 PLAYBACK YOKOSUKA 三笠ビル

# Yokosuka COFFEE FESTIVAL

横須賀でコーヒーを飲もう。

2025 2.8 SAT time: 10:00～19:00

独自の歴史があり、国際色豊かな横須賀で「コーヒー文化を広めたい」という思いを込めたイベントです。関東近郊から多数出店し、1杯からの販売はもちろん、さまざまなコーヒーが楽しめる飲み比べチケットやコーヒー豆、コーヒーに合うスイーツの販売もあります。

place: 市役所前公園

price: FREE 入場料無料



※飲み比べチケットの販売あり(受付ブースで販売)  
※割引券は「飲み比べチケット購入」または、「各コーヒー店の飲料や物販」に使用可

ポートマーケットからJR横須賀駅・横須賀中央駅へのお帰りは三笠循環バスをご利用いただくと便利です。



## お知らせ

今後のよこすか京急沿線ウォークは大幅リニューアルを予定しており、現在開催に向けて準備中です。開催日程や詳細については「横須賀市観光情報サイト」にて決まり次第、お知らせいたします。



横須賀市 観光情報サイト



急な坂道や狭い歩道、階段を通ります。ヒールやベビーカーでの参加はご遠慮ください。

ご参加にあたっては車両事故には十分ご注意ください。なお、ウォーク中の事故・負傷等については責任を負いかねますのでご了承ください。安全のため、また施設や近隣にお住いの方のご迷惑とならないよう、15時までにゴールを目指してください。

ゴール後、アンケートに回答された方の中から抽選で豪華賞品をプレゼント!



※当選発表は厳運なる抽選のうえ、発送をもってかえさせていただきます。※画像はイメージです。



参加賞



オリジナル缶バッジ 1,000名

主催 横須賀集客促進・魅力発信実行委員会  
協力 いちご よこすかポートマーケット 横須賀珈琲フェスティバル実行委員会 横須賀市自然・人文博物館

お問い合わせ 横須賀市文化スポーツ観光部観光課 046-822-8294 (平日9:00～17:00)



横須賀市 観光情報サイト



横須賀市自然・人文博物館

# 横須賀中央 ヒストリー ウォーク



- 凡例
- コース
  - トイレ
  - 警察署・交番

## いちごよすかポートマーケット



「三浦半島フードエクスペリエンス」をコンセプトに、地元の食がずらりと並ぶ店内。オーシャンビューのデッキも備え、買い物やグルメを満喫できます。

- 営業時間：10時～19時（一部店舗を除く）
- TEL：046-823-1015 ●休み：無休



## みどころ 横須賀市自然・人文博物館

【よこすかしぜんじんぶんはくぶつかん】

開館から60年以上の歴史があり、三浦半島の自然と歴史の貴重な資料約15万点を展示・保存しています。施設内は自然館と歴史館に分かれ、自然館では、ナウマン象の化石や三浦半島の動植物のジオラマなど多岐にわたる展示があります。歴史館では国指定重要有形民族文化財「三浦半島の魚撈用具」を始め、縄文時代から近代化に至るまでの歴史資料を楽しめます。

●入場料：無料 ●営業時間：9時～17時



聖徳寺と縁のある横須賀市民文化資産。横須賀の風物百選にも選ばれています。

## みどころ 聖徳寺【しょうとくじ】

浄土宗のお寺で公郷山田津院聖徳寺といい、南北朝時代の武将・楠正成(まさしげ)の四男・四郎正徳が文和2(1353)年に創建したと伝えられています。正徳はのちに永嶋姓となり、聖徳寺坂下にある赤門で知られる永嶋家の跡継ぎとなりました。境内の横須賀市重要文化財「石造宝篋印塔陽刻板碑」は、鎌倉市長谷寺の宝篋印塔陽刻板碑を模したものと考えられ、江戸時代初期における両寺の交流を示すものとして貴重なものです。\*見学は可能ですが、法要などの際はご連絡ください。



## みどころ 豊川稲荷徳寿院

【とよかわいなりとくじゅいん】

明治9年に商売繁盛のご利益があるとされている愛知県豊川稲荷から祭神を分祠して創建されました。その後三笠ビルが完成し、下町エリアは横須賀随一の商店街となりました。

\*見学は可能ですが、法要などの際はご連絡ください。



## みどころ 浦賀道【うらがみち】

江戸と浦賀を往来するために利用されていた古道。浦賀道は、江戸から保土ヶ谷、六浦、浦賀を越えて逸見、公郷、大津を通り浦賀まで約69kmの道のりがあり、幕末には勝海舟や吉田松陰もこの道を駆けたといわれています。また、風景画家として有名な安藤広重は高輪の自宅から、井土ヶ谷・金沢八景・田浦・大津・浦賀と風景を求めて、この道を歩いたことが残された作品によって判明しています。

